



●本日 7月29日(金)のプログラム

◎移動例会「第50回おたる潮まつり」
 スピーカー:杉江俊太郎氏
 (おたる潮まつり実行委員長・小樽RC)

●来週 8月6日(日)のプログラム

◎夜間例会
 点鐘 18:00~ ニュー三幸1階 麦羊亭

●再来週 8月12日(土)のプログラム

◎休会となります

2016-17年度
地区目標

- 地域と共に活動を
- 地域組織の活性化
- 地域と共に

●2015-2016年度 IRテーマ



Rotary
 Serving
 Humanity
 2016-17年度地区長 ジョン・ジャーム

上野年度信条

脚下照顧
 きゃつかしようこ
 足を照らして顧み見る
 (自分の足下を見る)

04

2016年7月22日発行
 通巻 第2754号
 1960年創立
 昭和35年2月5日

●第3回例会報告 7月22日(金) 「武部賞ガバナー公式訪問」

●司会/柴田副会長

■国歌斉唱 ■ 「君が代」

■ロータリーソング ■ 「奉仕の理想」

■ゲスト・ビジターの紹介 ■

- 武部 實氏 (RI第2510地区ガバナー・札幌南RC)
- 長谷 一氏 (RI第2510地区第6Gガバナー補佐・倶知安RC)
- 佐藤源五郎氏 (地区副代表幹事・札幌南RC)

■会長報告 ■ 上野会長

○本日は、武部ガバナー公式訪問です武部ガバナーにおかれましては11番目の訪問となり第6グループへの訪問としましては第1番目の公式訪問となりますようこそおいでいただきました早朝より会長幹事会、クラブ協議会、誠に有難うございました。ご指導とご高説を賜りましたこと厚く御礼を申し上げます。また長谷ガバナー補佐、佐藤地区副代表幹事様本日はご苦勞様でした。武部ガバナーとは 私30年以来からのご交誼をいただいておりますが本日は種々に亘る貴重なご示唆をいただき誠に有難うございました重ねて御礼を申し上げます。

■委員会・同好会報告 ■

◎例会運営委員会 齋田委員長

○来週7/29(金)の例会は、市立小樽美術館にての移動例会になりますので、ご注意下さい。30日(土) 当日には、今年第50回目を迎える「おたる潮まつり」に本日ご臨席の武部ガバナー・長谷ガバナー補佐にもロータリー梯団で一緒に踊っていただけますが、おたる潮まつり50周年記念「まつり写真展」が小樽美術館で開催されてますのでご鑑賞していただければと存じます。杉江おたる潮まつり実行委員長にもお話をお願いしており、多くの会員皆さまのご出席をお願い致します。

◎野球同好会 紺谷会員

○RI第2510地区親睦野球大会のご案内

滝川市にて 来る9月10日(土)前夜祭 9月11日(日)午前9時より試合開始---地区内の親睦が深まるよう願って開催されますので何卒多くの会員皆さま滝川まで応援ご声援のほどお願い申し上げます詳細につきましては掲示板にてご確認下さい。

◎ゴルフ同好会 福島会員

- 7/16ゴルフ同好会月例会で 宮川会員が優勝 大倉会員が準優賞でした過分なる「ニコニコ」よろしくお願いたします。
- 来る8月20日(土)小樽市内3ロータリークラブ合同例会が開催されます 多数のご参加をお待ち申し上げます。

第50回 おたる 潮まつり

潮まつり実行委員会

●潮まつりのアピールとご支援のお願いに伺いました。小樽に繁栄をもたらした海への感謝を基礎に市民と観光客が共に楽しめる夏の一大イベント今年50回目を迎える「おたる潮まつり」へのご協賛ご賛同をお願いいたします。



※例会出席者の募金 81,000 円とクラブからの支援金を寄贈させていただきました。

●出席委員会

●平成28年7月22日

●会員総数 67名 本日の欠席者 17名
 ●東、荒木、岡崎、小笠原、大谷、桂、佐藤(喜)、鈴木、地山、富永、林、前川、松尾、湊、村越、本吉、山田

●平成28年7月8日(金)

●会員総数 67名 出席摘要免除者 14名
 ●病欠者数 0名 ホーム欠席者数 7名
 ●メーカーキャップ 0名 純欠席者数 7名
 ●確定出席率 88.52%

●メーカーキャップ 7/15 岡崎(地区)・盛(委員会)

●まごころ箱 いつも有難うございます!

- 武部 賞ガバナー ガバナー公式訪問ニコニコボックス。
- 長谷 -ガバナー補佐 ガバナー公式訪問随行させていただきました。
- 上野 会員 武部ガバナー公式訪問ありがとうございました。
- 濱本 会員 職業奉仕委員長皆さんのお陰で何とか終わる事ができました。小樽祭典委員長初体験させていただきましたその他諸々です。
- 廣部 会員 直前会長に就任させていただきました。
- 松浦 会員 ガバナー公式訪問につきお話しさせていただきました有難うございました。
- 石川 会員 皆さん!! やりました!!。先日行われた小学生の陸上全道大会に二人の娘が800m競技に出場しました。6年生の長女が後志記録を更新して2位!次女が昨年続いて優勝して大会2連覇を達成しました。私も2年連続で感動の涙!を流しました。
- 宮川 会員 ゴルフ同好会7月例会メンバーに恵まれ!「優勝」!!できました。
- 大倉 会員 ゴルフ同好会7月例会に「準優賞」させていただきました。
- 本間 会員 出席退会防止委員会委員長就任一年間よろしくお願いたします。
- 盛 会員 広報情報真心箱委員会委員長就任よろしくお願申し上げます。
- 大淵 会員 石狩後志海区選挙のためお先に失礼します。

●まごころ箱入金集計額

(H28.7.3~7.22)

7月22日分 44,000円 合計 **200,000円**

武部 實ガバナー公式訪問 ガバナー講話

RI第2510地区 武部 實ガバナー 札幌南RC



上野会長とは35～6年前からの旧知の仲であります午前中から会長幹事会長エレクト懇談会引き続き理事・各委員会委員長懇談会が行われ貴重なお話を伺うことが出来き私が思い描いている「地域と共に」と同じような趣旨にて行動されておりますこれからもこのようなロータリアンとして地域への貢献をお願い致します。

私の想いは財界さっぽろ7月号に3ページにわたって掲載されています。

何故、財界さっぽろに掲載したかいうと、国際ロータリーで公共イメージと認知度を高めようという運動が展開されています。財界さっぽろの舟本社長は私共、札幌南RC会員です。ロータリアンとして何かできることはないかと口説き落としました。来年の6月まで無料で毎月2ページにわたってロータリー活動を報道してくれることになりました。これは私の目標である「地域と共に」と関連します。いろいろなローカルのロータリークラブが意義ある活動をしています。これらを紹介したいということから、舟木社長を口説いて実現出来ました。来月号は日高方面と倶知安など3ヵ所のロータリークラブの活動が掲載されます。ロータリーがどういう事をしているかは以外と知られていません。そこでこの企画になりました。(中略)

財界さっぽろ7月号から新たな連載"ロータリークラブの神髄"がスタートいたします。

「ロータリークラブ」の成り立ちから現在の第2510地区の概要等の記事が掲載されておりますが「ロータリーの目的」その中には「知り合いを広め、奉仕の機会とする」「職業上の高い倫理基準を保ち、社会に奉仕、かつ各自の職業を高潔なものにする」「ロータリアン一人ひとりが日々、奉仕の理念を实践する」「世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進する」と書かれています。まさしく、ロータリーはこれらを目標に据えた"奉仕団体"といえるでしょう 私たちは決して偉い人の集まりや富裕層の集まりではありません。何らかの形で地域社会や世界の人々の役に立ちたいという志を持つ者同士の集団です。

国際ロータリーはどのような活動をしているかという問いかけに6つの重点分野

- 平和と紛争予防／紛争解決
- 水と衛生
- 経済と地域社会の発展
- 疾病予防と治療
- 母子の健康
- 基本的教育と識字率向上

具体的な最優先目標として掲げているポリオ撲滅運動には見事に小樽南RCは沿った活動していただいております。(中略)

ロータリーとはなんですかと問われたら、私は多少恵まれている人達が、世界中の多くの不幸な人達のために支援する組織であると答えます。ロータリーの会員一人一人の支援は小さいけれど、世界中のロータリアンがまると、とても大きな支援になります。ロータリーの魅力という問いに、年齢を超えた友人が出来き、20代から90代まで様々な年代の会員がいてロータリーで出合った友人には、困った事、わからない事、いろいろと気楽に相談でき有形の見返りではなく無形の価値やメリットがたくさんあるのがロータリーです。「たかがロータリー、されどロータリー」ではないでしょうか。(中略)

次に、大きく話しは変わりますが、4月規定審議会があり、丸山PGがこの地区を代表して参加し各クラブに「立法案採択集」が配布されますが、この採択集はシカゴで1週間討議した内容を丸山PGが自費で出版され全クラブと地区の役員に配布されましたパストガバナーの方々種々の努力をされていることを理解し感謝の気持ちで一杯です。

ガバナーとして今後の第2510地区の展望としてかつて4,300人いた地区会員は、いまは2,600人です。この会員数に適応した組織改革が必要だと考えます。大胆な地区・委員会の統廃合によりムダを省き、合理化、活性化を図り、各クラブとの連携の強化に繋がたいと思います。

「地域と共に」自分たちが必ずしも主催者である必要はなく、ボランティア団体など、ほかの奉仕団体とも力を合わせながら、地域の人たちの活動に参加させていただく。こうしたことを通じてロータリーの意義や存在を広く知っていただきたいと考えています。

※誌面の都合上一部割愛させていただきましたご了承下さい。